

平成 24 年 9 月 1 日現在

## 職務経歴書

氏名 宮崎 博隆

### ●職務要約

大学卒業後、新卒入社したレンタカー会社に 2 年勤務した後に転職した前職では約 17 年の間、食品加工業にて購買・資材業務に従事。原材料の調達から取引先との価格交渉、ISO 9002 取得までの購買・資材業務全般を経験し、これらに必要な迅速さ・正確さ・丁寧さを兼ね備えております。また協調性・チームワークを大切にし、自分に課せられた仕事はどんなに厳しい状況下であっても強い責任感を持って最後まで確実にやり遂げることができることが私の最大の長所です。

### ●職務詳細

平成 6 年 7 月～平成 23 年 9 月 鈴木食品加工株式会社

事業内容：コンビニエンス食品加工業 弁当・惣菜販売などの製造  
資本金：1 億円 従業員数：700 名 非上場

期間	業務内容
平成 6 年 7 月 ～ 平成 23 年 9 月	<b>【配属】</b> 物流・購買部 <b>【職位】</b> 正社員（最高職位：購買課長） <b>【業務内容】</b> 食品加工業の購買・資材業務に従事 <b>【購買業務】</b> ・原材料の調達及び安定供給、取引先との価格交渉、新規使用原材料情報連絡 ・新入社員教育、ISO 管理業務 <b>【資材業務】</b> ・原材料の発注、原材料ロス集計 ・在庫管理、棚卸業務 <b>【担当取引先】</b> コンビニエンスストア（ピーピーマート、サンキュー等）、大学生協、惣菜販社他 <b>【発注先】</b> 味の元、楽々ハム、その他 200 社以上 <b>【主な実績や身につけたスキル等】</b> ・1 日 50 万食を製造するため絶対にミスは許されない状況において、安全・安心・安定供給といった食品業界に必要な業務を体得することができた ・約 6 年のマネジメント経験から、新入社員を一人前に育成するノウハウを身につけ、またリテンション（社員の定着率向上）とモチベーション向上に尽力した結果、今では育てた部下達がそれぞれの分野の第一線で活躍している <b>【退職理由】</b> 業務量の急増により体調面に不安を感じ退職を決意。

平成 4 年 6 月～平成 6 年 7 月 株式会社レンタカー埼玉

事業内容：レンタカー事業・カーリース事業  
資本金：2,000 万円 従業員数：90 名 非上場

期間	業務内容
平成 4 年 6 月	<b>【配属】</b> レンタカー部門 <b>【職位】</b> 正社員（最高職位：所長）

～ 平成6年7月	<p>【業務内容】主にレンタカー店における営業業務に従事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタカーの貸出、ディーラー・自動車修理工場へ代車の貸出</li> <li>・新規取引先の開拓</li> <li>・店舗運営全般（売上目標の管理、部下マネジメント）</li> </ul> <p>【担当営業所】大宮、日進、土呂各営業所（所長職）</p> <p>【取引先】系列ディーラー、大手保険会社、自動車修理工場、不動産管理会社等</p> <p>【主な実績や身につけたスキル等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・与えられた数字に対しては確実に達成することで、営業の現場最前線で交渉・調整力を身につけた</li> <li>・小規模ながらも店舗の責任者（所長）として、マネジメント能力を身につけた</li> </ul> <p>【退職理由】自動車ではなく、生活に必要な衣・食・住のなかで、以前から興味があった「食」の業界でチャレンジしてみたく、転職を決意。</p>
-------------	--

●**貴社で活かせるスキル・経験**

- ・取引先との継続的な信頼関係の構築
- ・製造現場の現状から的確に課題や改善を把握するヒアリング能力
- ・取引先との価格交渉、緊急事態や原材料調達等の判断力
- ・ロスの削減、目標に対する執着心
- ・新入社員の教育及び指導
- ・ISO 9002 取得・審査等に精通

●**自己PR**

前職では、製造工場の購買・資材業務を担当し、各関連部署との連携業務や原材料のロス集計、取引先の新規開拓といった会社の利益を左右する業務に携わり、製造工場の一員として売上目標を達成するために日々努力してきました。取引先からの要望に対応して信頼関係を築きながら、原材料のコストダウンや安定供給といった購買としての実績と何事にも粘り強く取り組み、成果達成に執着心を持って頑張ることができる点には絶対的な自信があります。

貴社に入社が叶いましたらこの長所を最大限に活かして、最短で職場と業務に適合し即戦力として活躍することをお約束いたします。

●**特記事項**

前職を退職した理由の詳細を述べますと、当時は購買課長として部下になかなか業務を振り分けることができずに、自分自身で業務を抱え込んでしまい、月120時間を超える残業が続き、オーバーフローしてしまいました。医師からは過労と診断され、まずはしっかりと休養するように言われ、会社と相談して退職することを選びました。今は全快でこの反省を活かして次につなげたいと思っています。

以上